

# Windows 10の無償アップグレード するべきか?・しないべきか?

Windows 10の無償アップグレード期限が7月29日までと、目前に迫っている。ご存知の方も多いかと思うが、今回の無償アップグレードは、Windows 7、Windows 8.1のユーザーを対象にした優遇措置だ。期限を過ぎると有償となることから、アップグレードしようかどうか悩んでいるユーザーも多いだろう。

この件に関して、(有)アクセスユープラン(静岡市駿河区東新田2-15-20)の中溝一仁社長は、「ケースバイケースだが、現在所有しているパソコンの使用年数や用途にあわせて考えるべき」と話す。

中溝社長によるとマイクロソフト社のWindows 7サポート期限は2020年までであり、「この先3年半以内にパソコンを買い替える予定がある人やWindows 7リリース当初(2009年)のパソコンを使っている方はそのまま使い続けることをお勧めします。Windows 10を快適に使える性能を満たさない可能性があるからです」という。

プライベートでWindows 8.1を使っているユーザーに関してはWindows 10へのアップグレードを薦



中溝社長

めている。「使い勝手や今後のハードウェア・ソフトウェアのサポートを考えると、長い目で見てプラス。ただし十分なメモリは欲しいところです」。

一方、仕事でパソコンを使っているユーザーは注意が必要だ。会計ソフトやCAD、業務用の受発注システム、その他専用のアプリケーションなどがWindows 10に対応していないことがあるからだ。中溝社長は、「マイクロソフト社は今後、現在のWindows 10にアップデートを重ねていくと発表しています。判断に悩んだらまずはお気軽にご相談ください。アクセスユープラン静岡店、清水店にパソコンをお持ちいただければ無料で相談を承ります」と話している。

●問い合わせ、054-257-8695

(静岡店)、054-3363-3044

(清水店)

<http://www.acyp.net>